



CE01レセプタクルコネクタ  
(#16コンタクト)  
組立手順書

発行日：平成14年 9月24日

資料番号：SZ-3366

承認	調査	作成
石島 ' 02. 9. 24	鶴見 ' 02. 9. 24	石井 ' 02. 9. 24

改	年月日	改定内容	担当	調査	承認・日付
B	' 05. 1. 19	コネクタサイズ追加	鶴見	山本	山本 25.1.19
A	' 04. 9. 24	新規発行	—	—	—

## 目次

	頁
1. 概説 . . . . .	2
2. 使用工具 . . . . .	2
3. 各部名称 . . . . .	2
4. 組立手順 . . . . .	2～3
5. 適用インサート一覧 . . . . .	4

## 1. 概説

本組立手順書は#16コンタクトを使用するCE01レセプタクルコネクタ：18，20，22，24，28サイズの組立について適用する。

## 2. 使用工具

○#16コンタクト用圧着工具：357J-13411

○#16コンタクト用抜去工具：357J-12615

○ニッパ

○ストリッパー

○カッター

他、必要な工具を適宜用意して下さい。

## 3. 各部名称

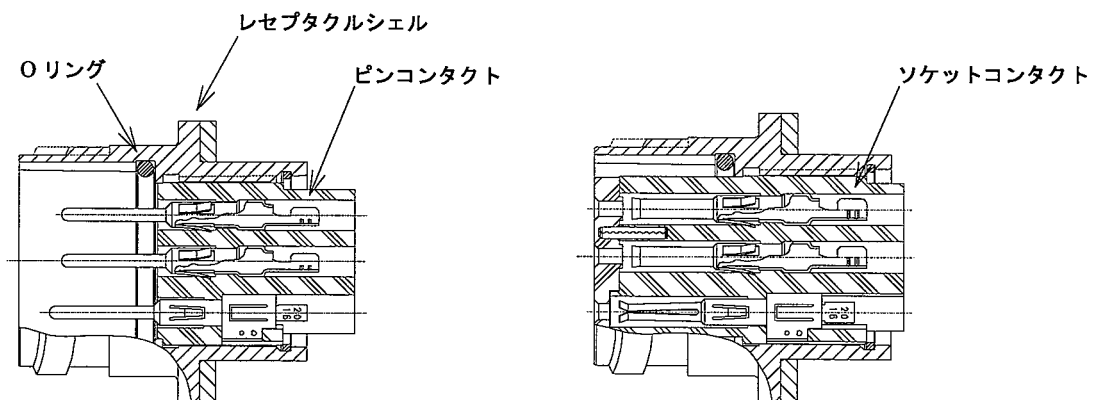


図-1

## 4. 組立手順

4-1. 組立に使用する部品を用意します。

注) 1. レセプタクルシェルのOリング部にゴミ等が付着しないように注意して下さい。

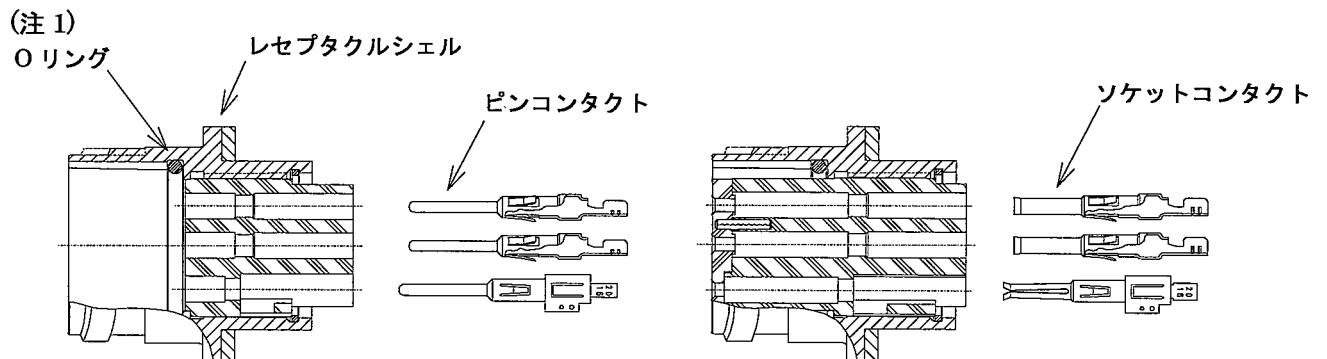


図-2

4-2. ケーブルを右表寸法にむき出します。

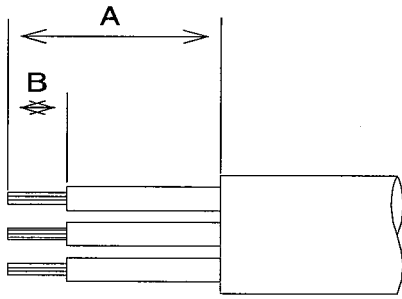


図-3

表-1

コネクタ サイズ	A mm	コンタクト サイズ	B mm
18	(60)	#16	4~5±0.5
20			
22			
24			
28			

4-3. ケーブルにコンタクトを圧着します。使用する圧着工具及び圧着方法については「357-13411, CE01-#16×-1620コンタクト圧着工具取扱説明書」(別紙)を参照して下さい。

注) ケーブル圧着後、ケーブルを手で軽く引っ張り抜けないことを確認して下さい。

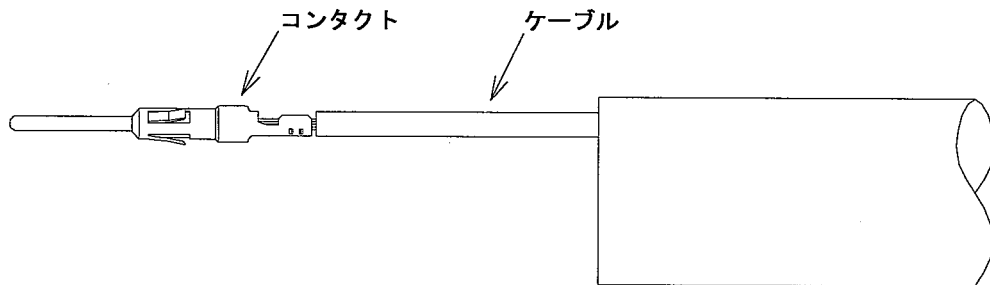


図-4

4-4. コンタクトをインサートに挿入して下さい。

注) コンタクトを挿入する際、カチッという感触がある所まで押し込んで下さい。

注) コンタクトを挿入後、ケーブルを軽く引っ張り抜けないことを確認して下さい。

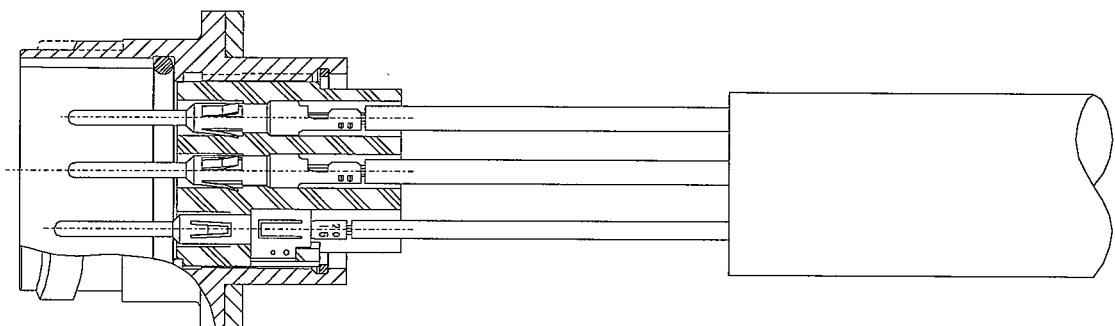
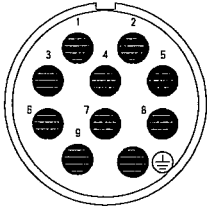
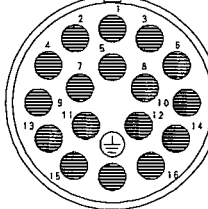
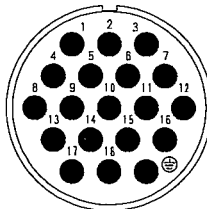
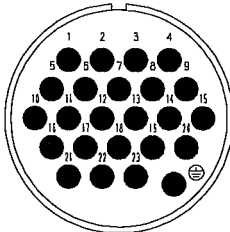
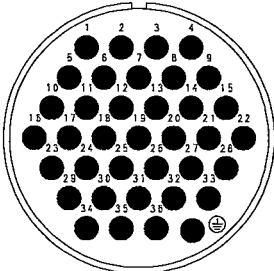


図-5

## 適用インサート一覧(#16コンタクト)

インサート番号	18-1	20-29	22-14
コンタクト配列			
コンタクトサイズ	#16	#16	#16
コンタクト数	10	17	19
定格区分	A (3, 5, 6, 8), INST(その他)	A	A
インサート番号	24-28	28-21	
コンタクト配列			
コンタクトサイズ	#16	#16	
コンタクト数	24	37	
定格区分	INST	A	

注) 本図はピンインサートの結線面から見た状態です。

## 仕様

定格電流	コンタクトサイズ	#20	#16	#12	#8
	1本当りの最大値	5A	13A	23A	46A
定格電圧	定格区分	INST		A	D
	AC (r. m. s)	200V		500V	900V
	DC	250V		700V	1250V
耐電圧	AC (r. m. s)/1分間	1000V		2000V	2800V
絶縁抵抗	DC500V で 5000MΩ 以上				
接触抵抗	コンタクトサイズ	#20	#16	#12	#8
	MΩ 以下	8	4	2	0.6
使用温度	-55°C ~ +125°C				
湿度	相対湿度 85% 以下				